

高齢者や障がい者などに優しい観光地に 観光関連事業者向け「ユニバーサルツーリズム研修」11/1(金)開催

公益財団法人横浜市観光協会(理事長:岡田 伸浩/以下「YCVB」)は、障がいの有無や年齢にかかわらず全ての方がより安全で快適に観光できる「ユニバーサルツーリズム」促進のため、観光関連事業者向け「ユニバーサルツーリズム研修」を2024年11月1日(金)に帆船日本丸・横浜みなと博物館 訓練センターにて開催します。研修では、バリアフリー旅行の豊富な経験とノウハウを持つ講師を招いて、アイマスクや車いすを使用し、当事者の立場でどのようなサポートや声かけが必要とされているかを学びます。



研修概要

実施日時 2024年11月1日(金) 13時30分~17時00分

会場 帆船日本丸・横浜みなと博物館 訓練センター第1・2会議室 (横浜市西区みなとみらい2-1-1)

内容 座学研修(80分)

- ①ユニバーサルツーリズムの概要
- ②観光関連事業者がすぐに取り組める事例紹介
- ③当事者からの講話
- ④今日からできる介助について
- ⑤「心のバリアフリー認定制度(※裏面参照)」紹介

体験研修内容(80分)

- ①アイマスクを使用した視覚障がい者手引き体験
- ②車いすサポート体験
- ③電動カート(シニアカー、電動車いす)「JOYカート」紹介

講師について

株式会社プランニングネットワーク
ユニバーサルツーリズムアドバイザー 澁山 知弘氏



【略歴】

1990年から2020年まで近畿日本ツーリスト・クラブツーリズムで勤務。
22年間バリアフリーツアーの運営に携わる。

ユニバーサルツーリズムの国内第一人者、22年の実績と知見をもとに全国の観光地をサポート。

2010年に企画した「世界初！視覚障がい者夢の自転車運転ツアー」が、第2回ジャパン・ツーリズム・アワード国内領域優秀賞を受賞。

観光庁ユニバーサルツーリズム促進検討委員(H23、H26-28)

日本旅行業協会(JATA)ユニバーサルツーリズム推進部会 部会長(R1-2)

その他、各都市研修実績はこちら

https://officefuchi.amebaownd.com/pages/5170754/page_202108111602

心のバリアフリー認定制度について

「観光施設における心のバリアフリー認定制度」は、観光庁が実施している制度で、ソフト面のバリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組んでいる観光施設を認定し、認定マークを交付しています。2021年9月にスタートし、現在では全国で515施設が認定されています。認定マークは、広報・PRに使用することができ、高齢の方や障がいのある方にとっては、安全で快適な旅行環境の目印となります。

横浜市内では、現在13ヶ所のホテル・観光施設が認定されています。YCVBでは、認定基準をクリアするために必要な「研修受講」の機会提供(ユニバーサルツーリズム研修)や、「情報発信」などの支援を行っています。

認定施設例

- ・ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル
- ・コンフォートホテル横浜関内
- ・萬珍樓
- ・横浜ロイヤルパークホテル
- ・横浜桜木町ワシントンホテル
- ・横浜港大さん橋国際客船ターミナル
- ・横浜駅観光案内所
- ・桜木町駅観光案内所

当財団HPバリアフリー情報



< 問合せ先 >

公益財団法人横浜市観光協会

事業推進部 事業推進課 課長 西尾 暁

TEL: 045-221-2111 E-mail: ukeire@ycvb.or.jp

2024.10.7

「ユニバーサルツーリズム研修」取材のご案内

開催：2024年11月1日(金) 13時30分～17時00分 帆船日本丸・横浜みなと博物館訓練センターにて

公益財団法人横浜市観光協会は、障がいの有無や年齢にかかわらず全ての方がより安全で快適に観光できる「ユニバーサルツーリズム」促進のため、市内事業者向け「ユニバーサルツーリズム研修」を2024年11月1日(金)に帆船日本丸・横浜みなと博物館 訓練センターにて開催いたします。つきましては、ご多用の中、誠に恐縮ではございますが、ご取材賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、会場準備のため、お手数ですが、取材を希望される方は、**10月25日(金)**までにご連絡くださいますよう、お願いいたします。

開催日：11月1日(金) 13:30～(13:00～受付)

場所：帆船日本丸・横浜みなと博物館 訓練センター第1・2会議室 (横浜市西区みなとみらい2-1-1)

当日連絡先：045-221-2111

下記いずれかの方法で10月25日(金)までにご出欠をお知らせいただけますよう、お願い申し上げます。

メールの場合は、本返信用紙をPDF化したものを添付いただくか、下記の必要事項をメール本文にご記載の上、ご返信下さい。

<ご返信先> FAX:045-221-2100 / MAIL:ukeire@ycvb.or.jp

取材希望(ご出席)

■貴社名		
■貴媒体名		
■貴部署名		
■ご芳名 / ご取材時の人数		ご同行者含め 計 名様でご出席
■当日のご連絡先 TEL.	携帯.	
■MAIL	■FAX	
<備考欄> ※個別取材のご希望やご質問がございましたらご記入ください。		

※ご記入いただいた個人情報、プレスリリース等報道資料の発信など、広報活動に必要な範囲内で適切に取り扱います。